

東京医科大学医学会幹事会要旨（令和4年1月）

報告事項

1. 庶務報告

1) 総会開催報告

① 第188回 令和3年11月6日（土）

当番分野：分子病理学、放射線医学

受賞講演：医学会奨励賞：片平 泰弘（医学総合研究所）、渡邊 有麻（免疫制御研究分野修士1年）、杉崎 リサ（口腔外科学）、前川 麻人（整形外科学）

特別講演：清水 聡一郎 主任教授（高齢総合医学）

演 題：「認知症の画像診断について」

座 長：相澤 仁志 主任教授（神経学）

特別講演：高橋 宗春 主任教授（組織・神経解剖学）

演 題：「頭部の起源：脊椎動物の進化発生学」

座 長：伊藤 正裕 主任教授（人体構造学）

一般演題：ポスター発表（一般・医学部学生・大学院生・専攻生（計69演題））

※パワーポイント資料によるZoom形式発表

1. 神経系：12
2. 生体防御系：6題
3. 腫瘍系：20題
4. 器官系機能解析：17題
5. 分子・細胞機能解析：5題
6. 社会・情報・教育系：9題

*外部業者に委託運営

募集期間：令和3年2月15日～3月22日

2) 総会開催予定

① 第189回 令和4年6月18日（土）（予定）

当番分野：人体構造学、腎臓内科学

募集期間：令和4年2月下旬～3月下旬（予定）

② 第190回 令和4年11月5日（土）（予定）

当番分野：免疫学、消化器外科・移植外科学

募集期間：令和4年7月下旬～8月下旬（予定）

③ 第191回 令和5年6月17日（土）（予定）

当番分野：細胞生理学、精神医学

募集期間：令和5年2月下旬～3月下旬（予定）

3) 参加人数

① 184回 人数：160名 一般演題数：42題

開催年月日：令和元年11月16日

② 185回 人数：183名 一般演題数：29題

開催年月日：令和2年7月18日

③ 186回 人数：250名 一般演題数：57題

開催年月日：令和2年11月7日

④ 187回 人数：271名 一般演題数：42題

開催年月日：令和3年6月19日

⑤ 188回 人数：229名 一般演題数：69題

開催年月日：令和3年11月6日

*資料1に基づいて、11月6日に開催した第188回医学会総会の開催報告があった。また次回以降の開催予定報告があった。

*今後の特別講演については、ご着任から期間が空かな

いよう2人もしくは3人と適宜ご依頼するようご意見があった。

*ポスター演題募集期間を長めに設定するようご意見があった。

*中長期計画の計画目標として、医学会総会参加者300人以上、ポスター演題70題以上を明記しており、今後の周知について検討する。

2. 編集報告

1) 巻頭言：79巻1号～81巻2号

2) 編集状況報告

*資料3-1について、掲載並びに掲載予定の報告があった。

*資料3-2について、査読中論文の現在状況の報告があった。

*資料3-3について、図書館掲載の医学会雑誌への閲覧数について報告があった。

また今後主要学会 topics・自慢したい論文（introduce my article）について募集方法について検討していくことが報告された。

3. 臨床懇話会報告

1) 開催及び開催予定報告

<開催報告>

第502回（03.11.08）臨床検査医学 四本美保子 講師
（同意書提出）約31名

第503回（04.01.17）産科婦人科学 小野政徳 准教授
（同意書提出）

第504回（04.02.07）麻酔科学 関根秀介 講師
（同意書提出）

第505回（04.04）脳神経外科学 依頼予定

第506回（04.05）泌尿器科学 依頼予定

*資料5に関して開催及び開催予定の報告があった。

*学生の参加を促すため、e自主自学への掲示等、学内配信を徹底することが確認された。

審議事項

1. 医学会にて保有する定期預金・利息用普通預金を解約し、普通預金に繰り入れすることで資金管理を簡便化することで承認された。

2. 医学会はこれまで会費収入650万円、大学補助金350万円で運営していたが、大学とは会計が異なり、そのため大学組織図に含まれていない。来年度より大学補助金は計上なしとし、定期預金解約後の資金にて運営するとともに、大学の組織としての位置づけを図る。また年会費徴収の停止については学外者の人数を明確にした上、今後の検討課題とすることが承認された。

*研究業績に関する統合システムの導入を学内にて検討しており、システム導入・維持の資金を医学会より支出可能かどうかについて討議され、賛成意見が出された。今後、具体的内容について医学会と連携をとりながら検討を進めていくことで承認された。

その他

*「優秀学位論文賞」の審査細則がまとまり、今年度3月までの優秀論文を審査のうえ、5月教授会にて報告予定。学報、ホームページ等でのお知らせを検討中。

以上